

お申し込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申し込みください。

1 **パソコン(各種検索サイト)から直接で**

セミナーID(半角数字) で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申し込みが難しい方は
JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。
TEL : 03(3434)6271

2 **スマートフォン
タブレットから**

参加料 (消費税込)

| | |
|------------------|------------|
| 一般社団法人日本能率協会法人会員 | 60,500円/1名 |
| 上記会員外 | 66,550円/1名 |

- ※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
- ※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
- ※参加申込規定はJMAマネジメントスクールのWebページ(<https://school.jma.or.jp/>)に掲載しておりますのでご確認ください。

キャンセル・参加日程変更の規定

| キャンセルご連絡日 | キャンセル料 | 日程変更手数料 (年度内一回限り) |
|----------------------------|---------|----------------------|
| 開催15日前～開催8日前 (開催当日を含まず) | 参加料の10% | 無 料 |
| 開催7日前～前々日 (開催当日を含まず) | 参加料の30% | 5,500円(税込) |
| 開催前日および当日 | 参加料の全額 | 7,700円(税込) |

参加日程変更については、変更後の日程で確実に参加することを条件に1回のみ可能といたします。

電話でご確認後、所定のお手続きをお取りください。万が一キャンセルの場合、初回のお申出の日付によりキャンセル料が発生します。なお変更後の日程のキャンセルの場合もキャンセル料を申し受けますのでご了承ください。変更は同一年度内(4月～翌年3月)に限りです。

(注)変更・キャンセルの場合は必ずJMAマネジメントスクールの問い合わせフォームよりご連絡ください。

会員制度のご案内

小会は法人を対象とした会員制度を設けセミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。詳しくは関西事務所までお問い合わせください。

会場案内

会場地図は、参加証送付時にご案内いたします。

【東京会場】 日本能率協会 研修室
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
TEL : 03 (3434) 6271

【名古屋会場】 日本能率協会 中部事務所 研修室
〒450-6001 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4
JRセントラルタワーズ 36F
TEL : 052 (581) 3271

ご注意

- 参加申込規定はお申し込みページにございますので、ご確認・同意の上、お申し込みください。
- 研修講師・コンサルタントなど、主催者または講師と同業と判断される方のご参加はお断りする場合がございます。
- 参加者数が最少催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止にさせていただきます場合がございます。

プログラム内容に関するお問い合わせ先(企画担当)

一般社団法人日本能率協会 経営・人材革新センター
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
TEL : 03(3434)1955(直通)

申込に関するお問い合わせ先(参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL : 03(3434)6271
電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く
E-mail : seminar@jma.or.jp FAX : 03(3434)5505



日本の経営革新
×
学びと成長

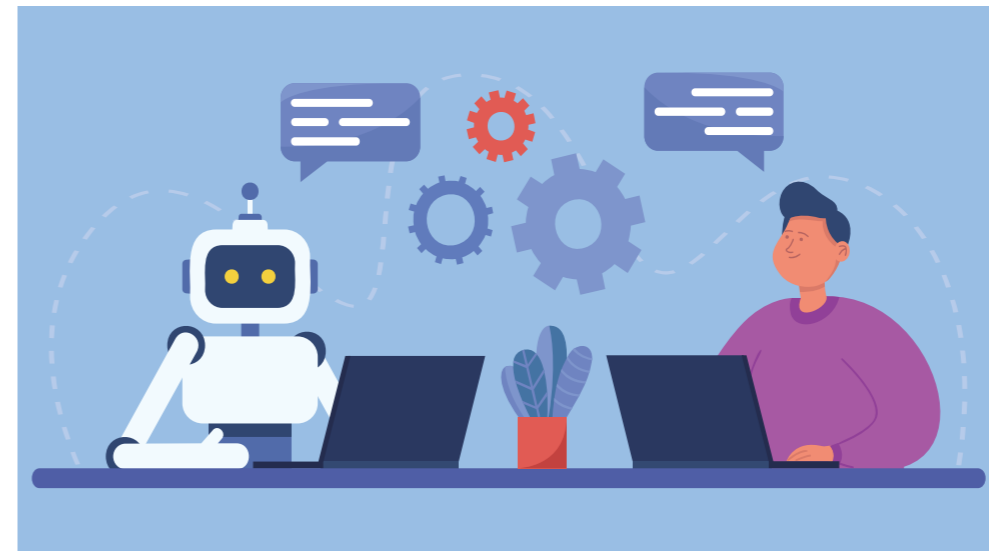
日本能率協会(JMA)は、企業経営の要である「ひと」の力を最大にすることを通じ、新たな経営・組織づくりに貢献します。
社長・役員向けプログラムのほか、次世代経営者・幹部育成のための長期プログラム、役職別の能力開発研修、人事・教育、マーケティング、営業、開発、設計、技術、生産、購買・調達など専門領域のスキルアップ研修など年間2,000本以上の公開型研修を開催しています。また、企業・自治体・学校に向け、個別課題解決支援を行っています。

JMAが選ばれ続ける4つの理由

- 1 現場課題に合わせたプログラム内容
- 2 実践力のつく演習・ディスカッション
- 3 研修結果を継続させる仕組み
- 4 多様な業界、業種と交流

ソフトバンクが実践する、ChatGPT「15のタスク」活用ワークショップ

～ “ソフトバンク式” 生成AI活用メソッドを「4つの実践ステップ」で学ぶ ～



ソフトバンクの講師が徹底解説！
生成AIを業務へ定着させます

限定25名

会期

【東京】2025年12月9日(火) **【名古屋】2026年1月22日(木)**

【時間】各回とも 13:30～16:30

対象

本ワークショップは、以下のような課題やニーズをお持ちの方に特に効果的です。

生成AIを使用したことのある方で、

- ツールの基本操作は知っているが、日々の業務に活かせていないと感じている方
- ソフトバンクが実践する、業務での効果的な使い方を考えるための「15のタスク」を習得、実務に活かしたい方
- 部署やチーム全体の生産性を高めるため、生成AIの活用方法を組織に広めたいマネージャー・リーダーの方

※1回につき1社2名までの参加となります。

ねらい

本ワークショップはソフトバンクが社内で利用している数多のChatGPTのうち「情報抽出」、「文章理解」、「チェック」、「翻訳」、「分類」、「文章生成」の6分野で15の利用、活用方法で成果をあげている方法を講義と演習を通じて学びます。

単なる、プロンプトエンジニアリング (AIに対する指示や命令、質問) を学ぶだけでなく、各分野での体系的な利用の着眼点、使い方、そして社内での応用方法を学ぶことができます。

これによりAI活用のマインドセットと、業務の幅を広げられることが期待されます。

効率化と付加価値という2軸の活用のあり方や、業務整理から活用までを含めた「4つの実践ステップ」を、ソフトバンク社内で指導にあたっている講師による直接指導になります。

ぜひこの機会での参加をおすすめいたします。

身につくこと

本ワークショップは、日本能率協会とソフトバンクの知見を組み合わせ実施します。生成AIを活用したソフトバンクが実践する業務改善のプロセスと、日本能率協会が培った実践力のつく演習・ディスカッションのノウハウを組み合わせ、「業務とChatGPTを紐づける」体系的な思考法を習得します。

1
ソフトバンク社
独自ワークシートに
基づき、業務の課題を
整理する力

自身の日常業務を分解し、非効率なタスクを洗い出します。ソフトバンク社独自ワークシートを活用し、業務を可視化・構造化する手法を習得します。

2
ソフトバンク式
「15のタスク」を活用し、
アイデアを創出する力

ChatGPTが対応可能なタスク (要約、壁打ち、コード作成など) を網羅的に理解します。ソフトバンク社が体系化し、実践する「15のタスク」の活用法を習得します。

3
AIのリテラシーを高め、
活用アイデアを
具体化・検証する力

ハルシネーション*と機密情報リスクの認識。リスクを回避しつつ、**アイデアの精度を高めるための検討手法**を習得します。

*事実と反する情報を、あたかも真実であるかのように生成してしまう現象

4
AI活用を習慣化させ、
業務を推進する力

最終目標である「業務プロセスへの定着」へ向けた意識転換。「小さな成功体験」を積み重ねる心構えを確立し、**明日からの業務へ活用**します。

セミナー参加に必要な準備環境

本ワークショップを円滑にご受講いただくため、以下のご準備をお願いいたします。

- インターネット接続可能なPC (ChatGPTが使用できる環境※無料アカウントで参加可能です (有料版は不要))

なお、具体的な事前準備の方法や手順につきましては、お申込み後に別途ご案内いたします。

プログラム

<定員：25名>

時間 13:30～16:30

| 時間 | 講義内容 |
|-------|---|
| 13:30 | <p>1 イントロダクション：ソフトバンクが直面した「活用の壁」と克服した戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> 活用の習慣化に向けた“切り口”から考える ～「業務」と「ChatGPT」を紐づけるきっかけ作り～ <p>2 ビジネスとChatGPT：“ソフトバンク式”AI活用メソッド</p> <ul style="list-style-type: none"> 生成AIの活用事例と課題 生成AIの活用のあり方 <ul style="list-style-type: none"> ①効率化－小さな効率化を積み重ねて、全体効果を最大化するソフトバンクの戦略 ②付加価値－思考の壁打ち、インサイト抽出などのAI活用をソフトバンク社内の事例を基に解説 <p>3 演習1 業務紐づけ事例体験～“ソフトバンク式”ワークシートで「15のタスク」を実践～</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務活用の”切り口”を考える 業務整理～切り口検討～活用課題チェック～活用案まで落とし込み、明日から使える準備を進める ChatGPTで対応可能なタスクは？ <p>4 演習2 実務に落とし込むための活用課題チェック</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務を棚卸する～ChatGPTを活用して～ ChatGPTの向き不向きを知る 適材適所で自動化の範囲を拡大する 検討内容をグループで共有し、相互に知見を深める <p>5 クロージング：AI活用の習慣化と活用の幅を最大化する戦略を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> 小さな活用を積上げる 勉強く習慣 さらなる習慣化に向けて |
| 16:30 | |

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
※研修講師・コンサルタントなど、主催者または講師と同業と判断される方のご参加はお断りする場合がございます。

講師紹介



佃 直樹 氏
ソフトバンク株式会社
SoftBank
IT統括 AIテクノロジー本部
Axross事業部
ビジネス推進課
課長

2016年にソフトバンク株式会社へ新卒入社し、法人向けソリューション営業として約7年間にわたり幅広い顧客の課題解決に従事。2023年より社内起業制度「SBイノベーション」に採択された新規事業Axross事業に参画し、法人向けAI/DX人材育成サービス「Axross Recipe」の拡大に携わる。
現在はビジネス推進課の課長として、営業・マーケティング・アライアンス・カスタマーサクセス・オペレーションを統括し、事業成長と顧客価値の最大化を推進。ソフトバンク社内講師やワークショップファシリテーターとしても活動。生成AI系研修、デザイン思考研修チームビルディングワークショップ等、幅広い分野での登壇を実施。